

ナレーション原稿「河童」

ナレーション原稿

伊^い万^ま里^り市^しというところに、河^か童^{っば}にまつわるユニークな会社^{かいしや}があります。

松^{まつ}浦^{うら}一^{いち}酒^{しゅ}造^{ぞう}という会社^{かいしや}で、創^{そう}業^{ぎよう}は、正^{しょう}徳^{とく}6^{ねん}年^{ねん}（1716年）。

約^{やく}50^{ねん}年前^{まえ} 母^お屋^もの屋^や根^ね替^がえ時^{とき}に大^{だい}工^{いく}の棟^{とう}梁^{りよう}が ボロボロで埃^{ほこり}だらけでしたが、とても
丁寧^{ていねい}に紐^{ひも}でくくられた箱^{はこ}を見^みつけ持^もってきたのです。

蓋^{ふた}をとると不思議^{ふしぎ}な形^{かたち}をしたミイラがでてきました。黒^{くろ}い箱^{はこ}のほこりを払^{はら}うと、その箱^{はこ}には
“河^か伯^{はく}”という文字^{もじ}が書^かかれてあります。

当^{とう}主^{しゅ}は大^{たい}変^{へん}驚^{おどろ}き、いろい^{しら}ろ調^{しら}べましたが、箱^{はこ}の“河^か伯^{はく}”という文字^{もじ}が“カッパ”を意味^{いみ}
するとい^いうこと以外^{いがいて}手^てがかりがありません。

その後^ご、神^{かみ}棚^{だな}をつくり、水^{みず}神^{がみ}様^{さま}としてお祭^{まつ}りするようになりました。